

# 野田ロータリークラブ週報

■例会場 事務局

野田商工会館内5F(櫛のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1

TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

第2982回例会 (7月20日)

第2975号 2020.7.27 発行



会 長：栗 林 徹  
 会長工レク：岡 安 誠 人  
 副 会 長：浅 野 泰 泉  
 幹 事：大 澤 康 人  
 副 幹 事：中 村 政 道  
 ■発行責任者：小 出 賀 子

ロータリーは機会の扉を開く  
 Rotary Opens Opportunities

地区：「クラブが主役となり奉仕の理念の実践を！」 野田：「ロータリーを勉強しよう」

2020-2021年度 ロータリーのテーマ

## 会 長 挨 拶



栗林 徹 会長

本日は新型コロナウイルスに対する京都精華大学学長ウズビ・サコ氏(アフリカ、マリ共和国)の発言を紹介したいと思います。海外の方が日本の現況をどの様に感じているか、日本人には多少耳の痛いことが書かれています。

世界で使っているほとんどのマスクが中国製、中国でマスクを作る工場が日本や欧米の資本下にあっても中国政府はマスク輸出に制限をかけることができる。国際法的には中国に権限はない。私たちがしっかり出来上が

っていると思っていたグローバル経済の基盤が実はそうではないことがわかった。

感染対策が成功している国、そうでない国。

死者の数だけでなく国として未来の希望が失われていることが重要。

台湾では政権を構成しているのが政治家というより専門家集団。

北欧は要請に応じれば必ず国から補償されると国民がわかっており国との協力関係できていて、国民の国に対する信頼が厚い。日本は休業問題に保障が期待できない。

日本政府や自治体の対応について。

日本は政府の決断が脆弱で、どこまで責任を持つのかをはっきりしないため、国民が迷っている。市民生活を考えれば当然必要な休業要請と補償をセットにしていない。国民の気持ちが離れてしまう。

政府と地方自治体の権限の範囲や意思決定が複雑。国は決めたら責任を持たなければならないという意識が働く。

自治体は国より先に勝手に決めると責任を持ってないと考える。権限を地方に与えるべき。

日本人は政治にそれほど関心がないのに、政府に依存し、国からの発言を待っている。

自治会レベルでも国の決断を仰いでいる。共同体が壊



ロータリーは機会の扉を開く

れ、相互扶助もできなくなっている。

**今後の日本の教育について。**

従来の在り方にこだわると教育は崩壊する危険性がある。

オンラインと対面式。日本は対面式を重視しているが改善が必要。

学校が親と繋がっていない。学校は「親に迷惑をかけてはいけない」「親は忙しい」と親の負担を軽減しようとする。親が子供のことを考える暇もないほど忙しいという現状が問題。「子供が2週間家にただけで親が大変」親が仕事を休んでも、国や自治体が全面的に補償する制度にはなっていない。わが子との向き合い方がわからない親が増えている。社会のあり方を変えてゆくべき。

学力低下について。一定期間学校での勉強をしなくても問題にならないはず。親は子育てにおいて自分の立ち位置がわからない。すべて学校任せ。

**日本人について。**

冷静に見えて他人への苛立ちを募らせている。表と裏の二面性がある。「自分ではない誰かがしてくれる」気持ち強い。

サービスが整いすぎているのが日本の弱さで、知恵や能力を使う機会がなく自ら考えて動くのが苦手な傾向がある。この問題は誰かが解決してくれるものではない。

私たちはこの先もウイルスと生きていかなければならず、それに対応する強い社会基盤をいかに持つかが重要。この機会に他人がやってくれないことを前提に、個人の能力を上げ自分自身や地域でやる覚悟を決めて人と連帯感を持つしかないと感じれば変わっていく。

## 第2982回例会

点 鐘 栗林 徹 会長  
司 会 伊東 真也 会員  
ソング それでこそロータリー

出席 今回分(7月20日分)  
会員56名中45名出席(80.36%)

## ニコニコボックス

尾形 実保 会員

ご心配をお掛けしましたが幸楽愛宕店は25日から再開させて頂きます。まずはランチのみの営業となります。S45年の7月にオープンしたので今月で丁度50年になります。これからもどうぞよろしくお願い致します。

高梨昇一郎 会員

今日から俳句会を再開いたしますのでご理解とご参加の程よろしくお願ひいたします。

早退1名

## 幹事報告

大澤 康人 幹事



- 7月4日(土)米山記念奨学会カウンセラーオリエンテーション 森下委員長出席
- 14グループ表敬訪問 伊藤ガバナー補佐、丸野ガバナー補佐幹事  
栗林会長、大澤幹事各クラブ表敬訪問
- 7月11日(土)臨時ガバナー補佐会議 丸野ガバナー補佐幹事出席
- 7月17日(金)第1回会長幹事会 伊藤ガバナー補佐、丸野ガバナー補佐幹事、栗林会長、大澤幹事出席
- 7月18日(土)米山記念奨学会委員長セミナー 森下委員長出席
- 7月25日(土)ロータリー財団奨学生オリエンテーション 仲長委員長、中野副委員長出席予定
- ガバナー公式訪問について  
日程 9月7日(月) 場所 ビジネスホテル野田  
詳細は改めてお知らせいたします。
- 上期会費の領収証をお配りしました。
- 本日例会終了後に臨時理事会が開催されますので、理事の皆様よろしくお願ひします。

## ◇ガバナー補佐報告

2021年度より2790地区のグループ構成が代わります。14グループより10グループになります。



新グループ	(現G)	クラブ名	会員数(女性)	地域
第10G	第14G	野田	54 (6)	北部地域
	第11G	柏	66 (10)	
	第11G	我孫子	32 (3)	
	第11G	柏西	64 (3)	
	第11G	柏東	41 (8)	
	第14G	野田東	18 (0)	
	第11G	柏南	41 (9)	
	第14G	野田CTRL	25 (1)	
	計	8クラブ	341 (40)	

## ◇クラブ協議会



クラブ管理運営委員会  
岡安 誠人 委員長



親睦活動委員会  
田中 秀和 委員長



プログラム委員会  
白島 智子 委員長



ロータリー情報委員会  
富山 好夫 委員長



奉仕プロジェクト委員会  
浅野 泰泉 委員長



職業奉仕委員会  
細谷 智之 委員長



社会奉仕委員会  
東野 久隆 委員長



青少年奉仕委員会  
鈴木 康夫 委員長



国際奉仕委員会  
安西 俊敬 委員長



ロータリーは機会の扉を開く



ロータリー財団委員会  
仲長 孝 委員長



米山記念奨学会委員会  
森下 芳夫 委員長

野田RC臨時理事会議事録		会長	栗林 徹		
開催日時	令和2年7月20日(月)				
開催場所	櫻のホール 5F				
号	議 題	承認	否決	保留	
1.	グローバル補助金申請者 推薦の可否について	○			
2.	その他				

### 今週のトピックス

兼題 梅雨明

7月20日 俳句同好会句会(第75回)

蓮の葉の揺れて水至右往左往 (佐野)

荒梅雨の明けて輝く青き空 (〃)

梅雨晴れ間黒く重たき濡葉掃く (高梨)

梅雨明けを待てぬ初蟬低く鳴き (〃)

翡翠の魚獲りたる池の杭 (茂木七)

例会場衣桁にかかる夏帽子 (〃)

梅雨明けの華やぐ気分今一つ (山下)

梅雨明けもコロナコロナと過す日々 (〃)

梅雨明けの五つ輪の雲は夢となり (山本)

梅雨明けに心待たずるかさ氷 (〃)

次回8月24日 兼題 汗・蟬

### 野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
7月27日(月)	会員卓話 梶原 宏氏 会員	8月24日(月)	会員卓話 杉崎 良樹 会員
8月 3日(月)	会員卓話 加藤 栄作 会員	8月31日(月)	ガバナー補佐卓話 伊藤 義雄 会員 会員卓話 関田 憲司 会員
8月10日(月)	休日(山の日)	9月 7日(月)	三クラブ合同ガバナー公式訪問
8月17日(月)	会員卓話 小出 賀子 会員		